

出生届

令和 年 月 日 届出

長 殿

受理 令和 年 月 日	発送 令和 年 月 日					
第 号						
送付 令和 年 月 日	長 印					
第 号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通 知

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

(8)

(9)

(よみかた)	子 の 氏 名		父 母 と の 続 き 柄	☐ 嫡 出 子	☐ 男
(外国人のときはローマ字を付記してください)	氏	名		☐ 嫡出でない子	☐ 女
生まれたとき	令和 年 月 日	☐ 午前 ☐ 午後 時 分			
生まれたところ	番地 番 号				
住 所	番地 番 号				
(住民登録をするところ)	マンション等の名称・部屋番号				
	世帯主の氏名 世帯主との続き柄 ☐ 子 ☐ その他 ()				
父母の氏名 生年月日 (子が生まれたときの年齢)	父 昭和 平成 年 月 日 (満 歳)	母 昭和 平成 年 月 日 (満 歳)			
本 籍	番地 番 号				
(外国人のときは国籍だけを書いてください)	筆頭者の氏名				
同居を始めたとき	平成 令和 年 月	(結婚式をあげたとき、または、同居を始め) たときのうち早いほうを書いてください			
子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 ☐ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☐ 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) ☐ 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) ☐ 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 ☐ 6. 仕事をしている者のいない世帯				
父 母 の 職 業	(国勢調査の年…令和 年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください) 父の職業 母の職業				
その他					
届 出 人	☐ 父 ☐ 2. 法定代理人 () ☐ 3. 同居者 ☐ 4. 医師 ☐ 5. 助産師 ☐ 6. その他の立会者 ☐ 1. 母 ☐ 7. 公設所の長				
	住 所 ☐ (4) 欄に同じ 番地 番 号				
	本 籍 ☐ (6) 欄に同じ 番地 番 筆頭者の氏名 ☐ (6) 欄に同じ				
	署 名 (※押印は任意) 印 昭和 平成 年 月 日生				

届出人の連絡先	電話	—	—	自宅・携帯・勤務先	父母の婚姻日	年 月 日
---------	----	---	---	-----------	--------	-------

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

☐には、あてはまるものに☒のようにしるしをつけてください。

◎母子健康手帳と届出人の印をご持参ください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届出人は、原則として子の父または母です。届出人が署名押印したあと届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

出生証明書

記入の注意

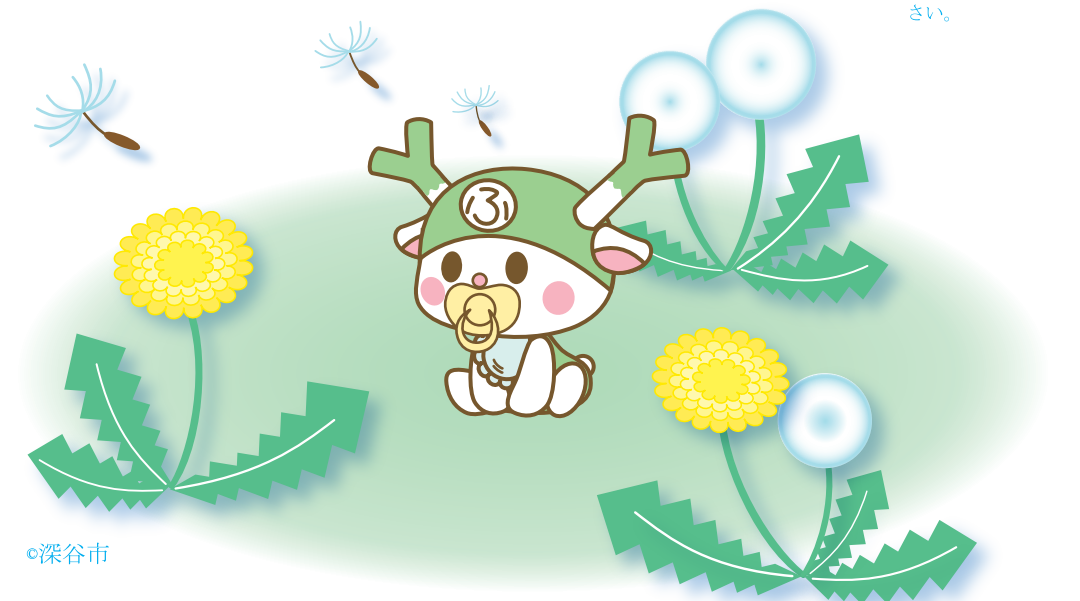
子 の 氏 名			男 女 の 別	1 男 2 女
生まれたとき	令和 年 月 日 午前 午後 時 分			
出 生 し た ところ及びその種別	出生したところの種別	1 病 院 2 診 療 所 3 助 産 所 4 自 宅 5 そ の 他		
	出生したところ	番地 番 号		
	(出生したところの種別1～3) 施設の名称			
体重及び身長	体重 グラム		身長 センチメートル	
単胎・多胎の別	1 単 胎 2 多 胎 (子 中 第 子)			
母 の 氏 名			妊 娠 週 数	満 週 日
この母の出産した子の数	出生子(この出生子及び出生後死亡した子を含む) 人 死産児(妊娠満22週以後) 胎			
1 医 師 2 助 産 師 3 そ の 他	上記のとおり証明する。 令和 年 月 日 (住所) 番地 番 号 (氏名) 印			

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。



©深谷市

事件簿番号